

ふれあいネットワーク



No.125
2018.1

りふ 社協たより



この広報誌は、皆さまからの会費と赤い羽根共同募金配分金により発行しています。

社会福祉法人
利府町社会福祉協議会

〒981-0104 宮城県宮城郡利府町中央2-11-1
TEL.022-356-9060 FAX.022-356-9225
E-MAIL : rifu-shakyo@dune.ocn.ne.jp



法人化30周年記念大会

利府町社会福祉協議会は、法人の認可を取得した福祉団体であり、皆様の会費等によって運営されています。

主な内容

- 年頭のごあいさつ
- 法人化30周年記念大会
- 宮城県社会福祉大会
- 福祉団体の活動紹介
- 中央包括支援センター
- インフォメーション
- キャリアアップ(職場体験)
- あたたかい善意ありがとうございます

年頭のごあいさつ

社会福祉法人 利府町社会福祉協議会

会長 伊藤 きよみ



あけましておめでとうございます。

昨年は、町民の皆さまをはじめ、行政機関、福祉関係機関の方々に多大なるご支援、ご協力を賜りまして、滞りなく業務を終えることができましたことを、心より感謝申し上げます。

また、本会が法人化してから30年を迎える節目の年ということで、「本会法人化30周年記念大会」を昨年12月2日に挙行いたしました。

これまで利府町の地域福祉に貢献された161名の方々に表彰・感謝状を贈呈させていただくとともに、総勢230名を超える方々にご参加いただきました。

ご来賓をはじめそれぞれの分野で本会事業にご支援・ご協力をいただいた個人、団体の代表の方々にご参加いただきましたが、陰には活動を支える何倍もの方々のご支援・ご活躍があるものと思っています。

あらためて多くの町民の皆さんに支えられた30年であったと、再認識した大会となりました。

さて、平成30年を迎えるにあたり、福祉・介護を取り巻く環境は、年々厳しさを増しているように思いますが、町民皆さま一人ひとりが、福祉に関心を持っていただき、また、地域の行事などに積極的に参加することで、地域への愛着や、ご近所との交流が深まるなど、本会が目指している「住民主体の福祉のまちづくり」「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向けた第1歩になるものと思います。

今後とも地域福祉の推進に役職員一同努力する所存でございますので、町民皆さまのお力添えを重ねてお願ひ申し上げます。

結びになりますが、平成30年が町民皆さまにとって幸多き年になりますようお祈り申し上げますとともに、関係機関の益々のご活躍をご祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

利府町社会福祉協議会法人化30周年記念大会



記念講演では、東北福祉大学 特任准教授 金 義信 氏より
地域住民による地域共創推進について、講話をいただきました。



伊藤きよみ会長より、表彰及び感謝状の贈呈が行われました。



利府町社会福祉協議会の発展と地域福祉のさらなる推進を
祈念し万歳三唱で大会を終えました。



今回、贈呈されました161名の皆様、大変おめでとうございます。

宮城県社会福祉大会

民生委員制度創設100周年記念 第63回宮城県社会福祉大会が平成29年11月21日（火）仙台サンプラザホールで盛大に開催されました。

利府町から5名の民生委員児童委員の皆様が表彰を受けました。

宮城県知事表彰

宮城県社会福祉協議会会長表彰

宮城 隆雄 様

木村みゆき 様・福島 悅子 様

宮城県民生委員児童委員協議会会长表彰

（民生委員制度創設100周年記念特別表彰）

佐藤 光子 様・太田紀代美 様



亘理・宮城・黒川地方 ボランティア広域ネットワーク交流会

平成29年10月27日（金）利府町公民館を会場に、9市町村のボランティアの方々が集い、広域ネットワーク交流会が開催されました。

市町村を越えたボランティアグループの交流や情報交換、研修の機会を目的に毎年開催しています。

本年度は、利府町（ボランティア友の会）が担当となり、町内の宮城県交通機動センターの見学や観光ボランティア松澤正巳氏による講話、利府音頭体操バージョンの披露など、利府町を満喫していただきながら情報交換が図れた交流会となりました。



老人クラブ連合会

町内では、20の単位老人クラブ（地域の老人クラブ）が存在しており、連合会を組織しております。

いつまでも元気に生き生きと地域で暮らしていくために、会員同士が交流を行い、顔の見える関係性を構築していくことに寄与しています。

活動に興味があり、会員加入希望の方は是非下記までお問い合わせください。

＊＊＊



老連文化祭の様子



グラウンド・ゴルフ大会の様子

＊＊＊

利府町中央地域包括支援センターからのお知らせ

地域を元気に!「ふれあいオープンスクール」に参加しよう!

「ふれあいオープンスクール」は小学校の空き教室や地域の集会所を利用し、高齢者の方を対象に、サポーターが中心となってレクリエーション等を行っています。

今回は、野中二部の活動を紹介します。野中二部生活センターを会場に、サポーターが中心となり、様々な催しを企画しています。12月は「忘年会」を行い、昼食会とともにカラオケやゲームをして、みんなで盛り上がりました。

今後も、町内各地で開催されている「ふれあいオープンスクール」を紹介していきます。



素敵なハーモニカの演奏♪



男性の参加も多いです。

みんなで認知症のことを勉強しました。~認知症キッズ・サポーター養成講座~

昨年度に引き続き、町内の中学生を対象に「認知症キッズ・サポーター養成講座」を開催しました。講座を通じて、認知症に対する理解を深め、認知症の方への接し方を学び、それぞれが認知症サポーターになることで自分にできることを考えていきました。生徒達から「もしも、身近に困っている人がいたら、優しく声を掛けてあげたいです」等の感想をいただきました。家庭や地域の中で今回の学びを活かしてほしいと思います。

今後も講座を希望される方は中央地域包括支援センターまでお問い合わせください。



しらかし台中学校1年生113名が受講



職場体験の中学生も受講

古い支度講座 ~素敵に生きる、これからのこと~ を開催します。

誰もが避けることができない“もしもの時”の為に、「相続・遺言・成年後見」について正しく理解していく様、専門家からわかりやすく説明をいただき、疑問に答える講座を開催します。ぜひ、ご参加ください。



日時 1月31日(水) 13:30~15:30 **内容** 「相続・遺言・成年後見について」

講師 コスモス成年後見サポートセンター 行政書士 小野寺智氏 **会場** 利府町保健福祉センター 大ホール

問い合わせ先 利府町中央地域包括支援センター (353-7322)

居宅介護支援事業所について



私たちケアマネジャーは、地域の方々の介護相談に対応しております。

介護の事や退院後の生活などで、ご心配な事がありましたらお気軽にご相談下さい。

◎ケアマネジャーは、介護認定を受けた方々の居宅サービス計画書（ケアプラン）を作成しております。

インフォメーション

訪問介護スタッフ募集

50歳以上
多数活躍中!

●職種 ホームヘルパー

●雇用形態 パート

(試用期間3ヶ月、勤務時間・曜日応相談)

●給与

時給 1,000円 (試用期間800円)

その他手当・雇用保険あり

●応募資格

介護職初任者研修 (ヘルパー2級) 以上

普通自動車免許

●申込方法

履歴書 (6か月以内に撮影した写真を添付)
を直接又は郵送で、提出してください。



利府町社会福祉協議会 指定訪問介護事業所

〒981-0104 利府町中央2丁目11-1 TEL 022-356-9060 FAX 022-356-9225 担当：笛

ハートフルベンダー「自動販売機型募金箱」

皆さんはハートフルベンダーをご存知ですか。だれでも気軽にボランティアができる素敵なしくみです。

「いつでも簡単に募金ができる」自動販売機が、2006年仙台市に登場しました。第1号は、東北福祉大学に設置され急速に全国に浸透しています。

また、東日本大震災被災者等支援を目的に、被災地の沿岸部にも設置されるようになりました。

皆様からいただいたお金は、各県の赤い羽根共同募金を通じて各種福祉活動支援や災害復旧支援等に使用されています。

利府町では、しらかし台工業団地内の東北大蔵電気株式会社様（写真左）、須賀地区の民宿ハーバーハウスかなめ様、神谷沢地区の農産物直売所穂野か利府店様（写真右）、役場庁舎内などに設置して頂いています。



設置に関するお問い合わせ

認定 特定非営利活動法人 ハートフル福祉募金 TEL 0120-821-373 (フリーダイヤル) FAX 022-281-8232

赤い羽根共同募金。
震未だすばやい募金の
ご協力に感謝いたします

各町内会や小・中学校、利府高校他、多くの皆様より
募金が寄せられました。ご協力ありがとうございます。



青山小学校より、校長室にて



利府高校より、社協の事務所にて

生活相談のお知らせ

日常的な暮らしのことや介護の悩みなど、心配ごとについて専門の相談員を配置し解決のお手伝いをいたします。

- 内 容／生活相談全般・障害者相談・人権相談・行政相談
- 日 程／平成30年2月27日 (火) ・3月27日 (火)
- 時 間／午前10時～午後3時まで
- 場 所／利府町社会福祉協議会事務所

キャリアアップ体験学習

11月13日から5日間職場体験学習として、利府中学校、利府西中学校の2学年生徒10名の受け入れを行いました。地域支援事業や障害者施設での体験、車いすの使い方を適切に伝える方法などを学びました。

福祉の仕事に興味のある生徒が多く、社会福祉協議会の事業をよく理解し、職場体験を行うことができた5日間でした。



小地域ネットワーク推進事業 後期

利府町ボランティア友の会が中心となり、各地区の公民館や保健福祉センターなど14か所で開催されました。後期は、21地区の市民の皆様に参加していただきました。



町加瀬地区

紙芝居や大人の塗り絵で、参加者とともに楽しみました。



野中1部地区

「わっしょい」さんやキャリアアップの学生さんが参加して会場は大いに盛り上がりいました。



仲町・東町・藤田地区

町制施行50周年の講話やキャリアアップの中学生による即興の合唱は、大変すばらしく参加者から大好評でした。



しらかし台・青葉台・青山地区

北部包括支援センターの田中所長による認知症講座や口腔ケア運動を学びました。



花園地区

はじめて地区単独で実施しました。軽運動や歌など、より地域の方々との交流を深めることができました。

* * * * * あたたかい善意ありがとうございます * * * * *

社会福祉のため

- 匿名様(しらかし台) 12,000円
- みちのくフリーマーケット様(名取市) 5,000円
- 匿名様(野中二部) 50,000円
- 匿名様 50,000円
- 匿名様(菅谷一部) 2,001円

物 品 寄 付

- 匿名様 タオルケット、毛布、タオル他多数
- 株式会社エスタディオ様

*児童デイサービスセンター「すきっぷ」に、綿菓子機など多数の楽しめる用具を頂きました。

